



NPO 法人夢・コミュニティ・ネットワーク News



夢コミ通信ぱぴ

VOL.15

地域には、自立のためにさまざまなサポートを必要としている若者たちが大勢います。そして、若者の自立問題に関心を持ちながらも、なかなか具体的な動きには至っていない地域の人々。思いはあるのに…。

夢コミネットでは、若者の自立を地域みんなで応援していくことをめざし、両者が自然なカタチでつながる機会をつくっています。

磯子区と若者就労支援事業を協働でスタートしたのが平成18年5月。以降、「若者よろず相談」とセミナーの両輪で、「地域で若者を応援する思いを広げていこう」と、さまざまなプログラムをコツコツと展開してきました。

対象者の状況を考えると、受益者負担を得にくい事業のため（交通費がかかるから行きたくても行けない等の悩みもあり）、参加費を得ての自主事業とはいかず、横浜市や磯子区の補助金をいただきながら、堅実に活動しています。

平成22年度は磯子区青少年育成活動補助金交付事業を初めて受け、「若者応援 地域ボランティア体験事業」として実施しています。

これまでに、昔あそびイベントで駄菓子の販売体験、街角コンサートの運営サポート、親子

身近な地域で、若者の自立を応援するために

イベントと一緒にじゃがいも掘り、そして10月には商店街主催の食育イベントのサポート。これらを体験することで、若者たちはイベントの盛り上げを後押しすると同時に、さまざまな気づきを得ることができています。



の商店街や諸団体の協力のおかげです。人とコミュニケーションをとるのが苦手な若者や、慣れない作業に緊張してしまう状況を受け止め、理解してくれる人々。リラックスできるように話しかけてくれたり、さまざまな作業を用意し、体験の機会を提供してくれる人たち。

たくさんの地域の人たちのおかげで、ボランティア参加者は、それぞれの達成感と、やってよかったという思いに包まれます。

ボランティア体験

このようなボランティア体験の場を設ける事ができるのは、若者たちを受け入れてくれる地域



みんな頑張っている

セミナーや相談を通じて日々感じることは、「みんな頑張っているんだな」ということです。それは若者たちだけでなく、活動に関わってくれた地域の人々やスタッフ、全ての人から感じます。

ともに何かをする中で助けあい学びあう、そんな当たり前のことの大切さが若者自立応援の中にも生きています。

夢コミの活動を利用した若者たちの「参加してよかった」「ありがとうございました」という声は、彼らだけではなく地域のためにもなっているのではないのでしょうか。私はそう思います。

この素晴らしい活動を、もっとたくさんの人を巻き込みながら今後も続けていきたいです。

これを読んでいる皆さんも是非ご参加ください！（担当 田中亮太）

若者応援 地域ボランティア体験

今年度よりスタートした「若者応援 地域ボランティア体験事業」が、磯子区青少年育成活動補助金交付事業に決定いたしました。審査会からは「今後の企画にも希望のもてる事業」「利用者を増やすことが課題になるが、地域と融合した取組みを行っている点は評価できる」という激励の言葉をいただきました。これまでの活動からつながりを得て、小さな芽吹きを感じます。

豚肉おいしく食べまショー！

10月16日に行われた根岸橋商店街の食育イベント「豚肉おいしく食べまショー！」サポートには5名の若者が参加し、会場準備や販売、チラシ配り等の作業を担当しました。

たくさんの地域の人々との交流と若者同士の共同作業が良い経験となったようです。みんなが「参加できてよかった」と言っていました。



商店街の方々も、明るく若者たちに接してくれました。若い世代が参加することがイベントの盛り上げにも役立ったのではないのでしょうか。

若者応援活動を利用する若者たちは、地域との関わりの中で多くのことを学んでいます。この活動の中で、専門家ではない地域の人々だからこそできることがあると日々感じます。広く浅い関係や近い目線から生まれるものも、自立には必要なのでしょう。

今後も変わらぬ姿勢で若者たちをサポートしていきたいと思えます。若者たちの力が地域のためになる、という点も大切にしていきたいですね。



【参加者の声】

◆やはり知らない人のあいだに入るのは、いつも引きこもっているので、かなり緊張しました。



それでも時間が経つにつれて、少しずつ慣れてきました。参加してよかったです。

◆活気のある内容で楽しくできました。同世代の人たちと久しぶりに行事をこなせて充実できました。今後も貢献できるならば参加してみたいです。

◆地域のイベント（食肉解体）に自分が力になっていると実感がわきました。人々とのふれあいも新鮮な感じがしました。

◆イベントは珍しいショーが見られましたし、おいしい物に囲まれて楽しかったです。人と話すのが今はしんどいので、その点あまり頑張れなかったです。

◆いつものボランティア（他の団体が主催したイベント）より気軽に業務に携われました。チラシ配りは結構苦手でしたが今日はリラックスしてできました。

若者よろず相談 & 若者トークタイム

無料

相談日	*	相談時間
11月 6日(土)	*	13:00~13:50
16日(火)	*	15:00~15:50
28日(日)	*	16:00~16:50

(予約制 1回 50分)

各 14:00~14:50 若者トークタイムは予約不要です

会場：地域元気づくり拠点「夢たま」磯子区丸山 2-10-8

対象：10~30歳代のかた、およびそのご家族

申込：Eメール wakamono@yumecomi.net

電話 045-750-0675 (火・木 10:00~16:00)

(相談者が多い場合、相談時間をご希望に添えない場合があります)



相談員：田中 亮太
(心理カウンセラー)



地域講座への参画

学びあいの喜びをまちづくりの力に！

地域の課題を自分たちで解決しようと、学びあいの活動が広がっています。思いの発信、仲間を増やしたい、次のステップに進みたい等の講座や勉強会。夢コミネットでは、行政主催だけでなく、サークルの自主講座や実行委員会方式のものなど、共に学びあう講座に関わっています。そこで伝えている内容をご紹介します。

地域デビュー応援

地域デビューしたいという人、「地域の担い手」を呼び込みたい人、地域の元気をとものつくる講座です。

- ・自分のまちを知りたい
- ・これから何かを始めたい
- ・仲間がほしい
- ・社会の役に立ちたい
- ・家族に行くように言われたし…
- ・楽しい毎日を送りたい
- ・ちょっとイッチョやってみるか！

ボランティア入門

地域でイキイキと暮らすために

活動をとおして、

まちづくりの主体者になろう！

- ・ボランティアって何？
- ・地域活動から得られるもの
- ・地域に知り合いがいる幸せ
- ・コミュニケーションが大切
- ・まずは体験してみよう！



言葉のキャッチボール

- ・取りやすいボールを投げよう
- ・相手のボールをちゃんと受け取るう



活動に活かすコミュニケーション

コミュニケーションスキルは
ヒューマンスキル

- ・対等な関係が基本
- ・第一印象と聴く力
- ・認め合う、共感、信頼関係
- ・わかる、気づく、かわる
- ・試してみよう、やってみよう！

Memo:

真顔は怖い → PC 作業時は要注意

地域での仲間づくり

10月〇日

企業の「退職者の会」から、定年退職後の生活について考える機会をつくってほしいと依頼がありました。

「定年後に家に引きこもってボーっとしないように、背中を押してほしい」「脅してくれ！」と。

そこで、その会におじゃまして【充実のための三要素】（行くところがある、やることがある、会いたい人がいる）をはじめ、地域に関わるきっかけやヒントを伝えました。

地域社会の元気のもと！

社会福祉や地域コーディネーターのスキルアップ、子育てママが夢をかなえる講座、サークルの仲間づくり…。多様な地域課題を共に考え、楽しく学びあい、地域の元気を一緒につくっていきましょう！

地域元気づくり 交流拠点「夢たま」 「Happy ハロウィン パレードしようよ♪」


たきがしら元気フェスタ

10月21日(木) 地域元気づくり連合会(根岸橋商店街、「夢たま」、おやじの会、町内会)主催で、「Happy ハロウィン パレードしようよ♪」を開催しました。

3年目の今年は、地域からの「商店街をパレードできるといいね!」の声を聞き、商店街の協力店からお菓子をもらう&パレードの企画となりました。

“パレードとなると、大勢の乳幼児、ベビーカー、小学生が道路を歩く…。交通事故やケガがないよう安全に楽しんでもらいたい!”。そんな思いの中、準備をすすめ、当日を迎えました。

商店街、地域のサポーター、「夢たま」インターシップの学生たちの協力で、無事実現することができました。子どもたちの安全のために、横断歩道に立って車を止めてくれたり、安全にパレードできるように声をかけてくれた商店街の皆さんや地域の方の温かい見守りのおかげで、80名を超える仮装の子どもやママたちが、元気いっぱい笑顔でパレード!

そして、「トリック オア トリート」を合言葉に、子ども達が自由に協力店へ行き、お菓子をもらいました。「こんにちは」「ありがとう」「何の仮装なの?」など、店主さんと子ども達の楽しい交流が印象的でした。
 終了後も、お店の前で写真を撮ったり、おしゃべりしたり、挨拶する姿を見て、うれしく思いました。

子育て真っ最中の世代が孤立しないように“ひとりじゃない”“地域に支えられているんだ”と感ずることができ、地域の人々がちょっぴり「子育て」に関心をもつ“きっかけ”と“出会い”の積み重ねから「地域全体での子育て応援」が生まれるのだと、イベントを通じて思いました。

このイベントは、地域のさまざまな人たちが交流することで、現在の子育て環境を理解し、地域での子どもの育ちに積極的に関わるきっかけとします。そして、社会全体で子育てを応援する地域づくりにつなげていくことを目的に開催します。

地域の大人と子どもたちがこういう機会に触れ合い、顔見知りとなり、挨拶を交わしたり話をしたりすることで、自然に「子育て」に関心を持ち、支えあえる関係が生まれる。そのためにも、誰もが笑顔で過ごせるように楽しく進めていきます。ぜひ、ご来場ください。

◆子ども縁日コーナーでは、地元の小学生がキッズサポーターとして活動。身近な社会体験として、人と接する楽しさや、責任感など普段経験することが少ない体験の場です。地域の子ども達と乳幼児の親子が触れあい、顔見知りになる機会にしたいと思います。

◆舞台では、滝頭小学校のブラスバンドクラブや地元グループのフラダンス、体操などさまざまな世代のグループが登場します。地域のイベントに自主的に関わることで、元気なまちづくりへの一歩を応援します。

日時：11月7日(日) 13時～16時

会場：たきがしら会館 ホール <入場無料>

内容：地域サークル発表、手作り品販売、子どもフリマ、フード、工作コーナー
じゃんけん大会、G30 分別ゲーム等

主催：NPO 法人夢コミネット

後援：磯子区役所



活動への応援をよろしくお願いたします!

夢コミネットは、会員みなさんに支えられて運営しています。ぜひ、「夢をかなえるNPO」の会員として、「地域での仲間づくり」活動を応援してください。

◆◆会員募集◆◆

- 正会員 / 年会費 6,000 円 / 会の目的に賛同し、運営に積極的に参加する個人、議決権有、会報・メールマガジンの送付、主催講座の割引
- 準会員 / 年会費 2,000 円 / 会の目的に賛同し、活動に積極的に参加する個人、会報・メールマガジンの送付
- 賛助会員 / 年会費 5,000 円(1 人以上) / 会の運営を財政的にサポートする個人または団体、会報誌・メールマガジンの送付

◆◆入会方法◆◆

ご入会は、会費を下記にお振り込みくださいますようお願いいたします。

※郵便振替 口座番号 00290-6-94824 口座名 夢コミネット

※銀行振込 横浜銀行 磯子支店 普通 1323239 口座名 夢コミネット

編集後記

行政の縦割りとはい違い、地域は横の関係。子育ても若者応援もCB起業も居場所も、「地域の元気」という切り口ですべてがつながっている。多様化している地域の課題をつなぐことで解決していこう!

夢コミ通信ばび vol.15

発行：2010年10月25日

NPO 法人夢・コミュニティ・ネットワーク
〒235-0011

横浜市磯子区丸山 2-10-8(夢たま)

TEL & FAX 045-750-0675

e-mail: info@yumecom.net

URL: http://www.yumecom.net/